

現場説明書

1 業務名称 : 令和6年度首里城公園発掘調査に伴う支援業務委託

2 業務場所 : 沖縄県那覇市首里（県立芸術大学駐車場）

3 遺跡名 : 松崎馬場跡

4 履行期間 : 契約締結日から令和7年2月28日
ただし、現地作業期間は令和6年6月中旬から令和6年12月上旬とする。

5 業務内容 : (1) 位置出し

トレンチを設定するための位置出しを行う。位置出しを行う際、必要に応じて、除草や表面清掃などを行う。

① トレンチ本数	4本
② トレンチの規模	
トレンチ1	2×4m
トレンチ2	4×5m
トレンチ3	3×27m
トレンチ4	5×6.5m

(2) 磁気探査

表層探査は1回、経層探査は2回（深度50cm毎に1回）実施する。

① 探査面積合計	426㎡
② 確認探査想定	23点
③ 探査日数	8日

(3) 機械掘削

既設フェンスの撤去・再設置、樹木の伐採・処分、舗装版カット・処分、残土成形、埋戻し、現状復旧（トレンチ1のアスファルト舗装）を含む。残土は、調査区周辺に置く。小堤工は、埋蔵文化財センターが行う。

① 掘削面積	142㎡
② 掘削深度	1.5m
③ 舗装版カット	111m

(4) 実測

縮尺は1/20を基本とする。

断面図は、各トレンチ毎に1本作成する。

壁面土層図は、各トレンチ毎に東西方向で1面、南北方向で1面作成する。

立面図は、石積み等の遺構について作成する。

遺構配置図は、発掘調査期間中に速やかに作成し、随時更新する。

実測は、手実測や写真測量で行い、埋蔵文化財センターの図面作成方法を基準とする。また、調査期間中にデジタルトレースを行い、実物の遺構と照合する。

① 平面図	142㎡	
② 断面図	43m	
③ 壁面土層図	57m	
④ 立面図	20㎡	
⑤ 遺構配置図	1件	簡易測量可

(5) 安全対策

バリケード、出入口などを設置して、安全に作業を行えるようにする。

設置期間は、6月中旬から12月上旬とし、毎月1回の定期点検を行う。

設置物については、台風襲来時の対策や、業務遂行上必要な場合の撤去・再設置を行う。

① バリケード	80m
② 出入口	2か所
③ 掲示板	2か所

6 調査箇所 : 現場案内図参照。

7 調査体制 : 調査体制図参照。

8 調査工程 : 調査工程表参照。

9 その他 : (1) 近隣住民に配慮し、業務を行う。
(2) 視察や説明会などによって来訪者がある場合は、安全対策など適宜対応する。
(3) 特に指示がない限り、作業日は祝日を除く火曜日から金曜日とし、作業時間は午前9時から午後4時30分とする。

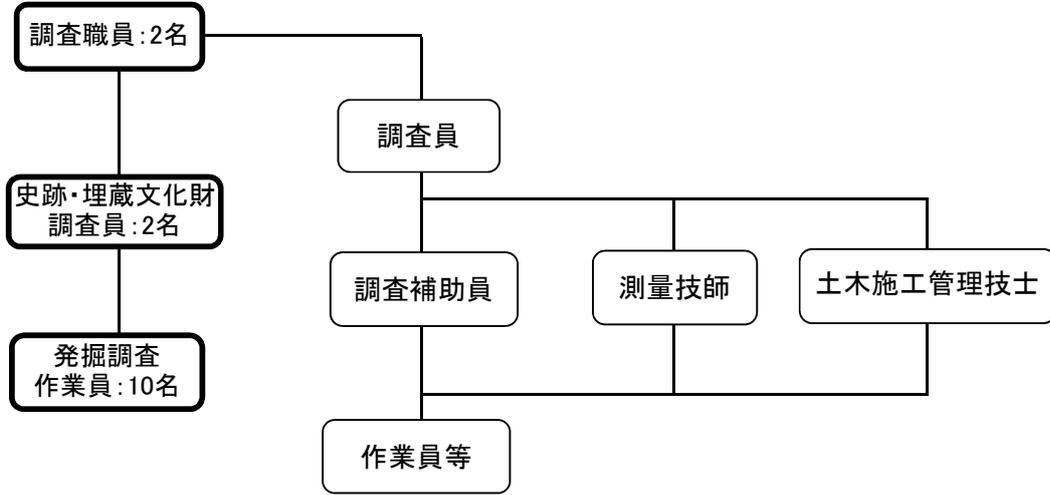
現場案内図



調査体制図

：沖縄県立埋蔵文化財センター

：支援業者



※支援業者の各職員は、常駐ではなく、必要に応じて現場で作業を行う。

